

中村じゅんや 議員だより

連絡先（事務所）：〒410-1107 静岡県裾野市御宿1500 全矢崎労働組合裾野支部内

〈TEL〉055-997-1336

〈E-Mail〉 junya_shizunaka@office.tnc.ne.jp

〈FAX〉055-997-5745

〈URL〉 <https://www.jn-susono-web.com>



令和6年度、地域の変化にも目を向けて、身の回りの影響を感じてみませんか。



令和6年度の裾野市は一般会計で、216億7,700万円でスタートすることになりました（2月定例会中の1億1,500万円追加補正含む）。何かしらの動きが見えていくだろう行政運営の傍で、市民活動の面では裾野市婦人会の解散、学校PTAの任意加入による運営、子供会の脱退などが進み、活動の輪が市全体から地域毎へと変化している傾向が顕著に現れるようになってきました。「地域毎」の枠組みすら消滅した活動中中にはあります。

この動きには、良い面もありますし、心配な面もあります。人は独りでは生きていけないと言われます。心身を互いに支え合って生活することの大切さは、暮らしの中にたくさん存在しています。全く知らない土

地に行った途端助けを必要とした時、どんな事ができるでしょう。暮らしの環境、人との繋がりを少しは知っている関係となっていることの大切さを、自分だけではなく家族にも知っておいてもらう。そのためには、日頃の交流が欠かせない気がします。小中学校で築けた人間関係だけで生涯を生き抜くことは難しい。自然に社会との繋がりを構築できる自立力を養うためには、地域の力が欠かせないと思います。

さて、私たちにできることは何でしょう。自分のためにやっている事に他者への想いを込めるだけで、何かが変わるかもしれません。



令和6年度予算審査、議会で議論が集中したところ・・・

■ヘルシーパークの利用料と高齢者施策

福祉保健会館内の老人福祉センターは、入浴施設のせせらぎの湯が継続利用困難であることから廃止することにしました。老人福祉センターの場合、利用する老人クラブ等の料金を超安価に設定できるため会員の入浴料を無料としていました。お風呂のため外出する高齢者は、多い傾向にあることで、健康増進、引きこもり防止を目的としてヘルシーパークすそのの利用を促進する提案がありました。「老人クラブ会員がヘルシーパークを無料で利用できる」予算案です。

福祉センターとして設置するわけではないため、老人クラブ会員だけを無料とする根拠はなく、議会では、高齢者の健康増進・引きこもり防止にヘルシーパークすそのが寄与できるのであれば、対象を絞る必要はなく、また無料ではなく割引とし、予算を多くの高齢者が享受できるようにすべきだと判断し、執行方法見直しの決議を付帯しました。

高齢者の入浴料はどう執行されるのでしょうか？

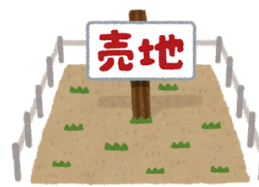
■将来投資の予算と財政状況

「令和6年度中の財政非常事態宣言解除は可能か」といった議論がありました。可決した令和6年度のスタート予算には、道の駅関係や道路新設、駅西の土地取得などの費用が盛り込まれました。

財政非常事態なのに？と多くの質疑があり、結果確保しておくべき財源の考え方と今の時代に投資するための予算工面の方法の変更が示されました。

①財政調整基金として蓄える必要残高の考え方を、20億円から10億円で（基準財政需要額の約10%）
②借金の償還（返済）期間を延長して、毎年の償還額を減額（返済総額は増えるが、今の余裕を生みだす）この方法で「今使える予算枠を確保」し、事業提案がされています。

将来投資も生活の質向上に資するべきもの。また公債費の償還延長は将来にわたる負担者を増やし、頼る仕組み。人口によっては一人当たりの負担額が変化することを念頭に置き、事業の進め方をみんなで見守る必要があります。



2月定例会から、令和6年度事業について気になる点をご紹介します。

■50歳以上対象、带状疱疹ワクチンの接種助成

水ぼうそうに罹った人は、ウィルスに対する免疫を持っていますが、加齢と共に弱るため、改めてワクチンを接種することは、免疫が高まり带状疱疹発症予防に寄与します。但し、**助成は生涯で一度のみ**です。

①生ワクチン：要1回接種_4千円を助成

②不活化ワクチン：要2回接種_計2万円を助成
かかりつけ医とご相談ください。

*沼津医師会管内は足並みを揃え

予算化、三島市も実施です。

お住まいの地域をご確認下さい。



■市の会計年度(非常勤)職員の給与等を改定

公の保育園や給食施設、介護施設の職員の未確保は職員負担はもとより利用する市民サービスにも繋がりが積年の課題です。全国的な見直しの声があり、非常勤職員の給与と期末手当が改定され、若干年収がUP。民間ベースには追いつきませんが、就業先の候補に名が挙がるか？ぜひ公のサービス提供者としてご応募いただければ幸いです。ちなみに、休暇制度など福利厚生面は、民間事業者より良いと思います。興味ある方はお問い合わせください。

■裾野市役所1階での接遇方法が変わっていくことになるでしょう。

フロントヤード改革という事業が始まります。市役所が「頼りになる窓口」を目指して、姿を変えようとする取り組みです。

「書かないワンストップ窓口」とか「行かなくても済む」などイメージしやすい表現を使って進めるのは、国の補助金を活用したモデル事業。期限は1年間。

【第一ステップのイメージは、多分こんな感じ】

Webもしくは役所で相談日を予約 → 当日チェックインし、待機スペースへ

→ 対応窓口で手続き（職員が入力作業）→職員が交替し次の手続きを実施

→ その場で手続き完了（この間お子さんはキッズコーナー？でゆっくり）

「行ってもすぐ終わる」「待っても苦にならない」「安心して相談できる」という窓口対応を作り、課題を繰り返し改善することで「次の時には改善されている」体制を作り上げていきたいとのことです。役所だけでなく民間カウンターでも目指したい姿。そしてさらに「行かなくても済む」を目指していきます。確実にそして早く実現すれば、きっと「便利な窓口」となることでしょう。



市内の様子

●ぼんぼん石脇こども園（私立）



●千福区集会所



【継続工事～R8】

●葛山2274号線橋梁新設工事



●佐野川護岸復旧工事(千福～R6)



記念写真

●土屋篤男先輩と豆まき



●矢崎黄瀬川IOB会



ご意見、ご要望のほか、後援会入退会など、お気軽にご連絡くださいませ。